公益財団法人　沖縄県国際交流・人材育成財団
令和７年度　在沖縄米軍施設・区域内大学就学者募集要項

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団は国際化時代に対応ができ、かつ本県の振興を担う人材の育成を図るため、本県にある米軍施設・区域内大学への就学希望者を、次のとおり募集します。

1. 学位・英語能力公式スコア基準点等

メリーランド大学

種別	学位等	英語能力基準点						
		TOEFL		英検	IELTS（Academic Module）	Duolingo English Test	その他　※	スコア有効期限
		iBT	ITP					
大学	学士 短期大学士 修了証	71点	－	準1級	6	95点		2年以内に取得した資格（2023年9月以降に取得）
大学院	修士	79点	－		6.5	105点		
ブリッジ・プログラム（Academic English）	修了証	45点	450点	2級	4	75点	TOEIC Listening ＆ Reading（各275点以上）および Speaking ＆ Writing（各120点以上）	5年以内に取得した資格（2020年9月以降に取得）

注 1:　当財団では英語能力公式テストを実施しませんので、各自出願時までに希望する種別に応じたスコアを取得してください。

注 2:　上記の学位はアメリカの大学で授与される学位で、日本の大学の資格ではありません。

注 3:　メリーランド大学では、大学進学前に英語力の向上を図るため、ブリッジ・プログラム（語学講座）を開設しています。
同プログラムは 5 学期間開かれ、大学が定める一定の成績判定基準を満たし受講修了すると同大学に進学することができます。また、大学進学にあたり上記成績条件の他、過去の学歴について審査手続が別途必要です。（詳しくは　9ページ目を参照）

注 4:　令和７年２月現在、メリーランド大学において対面/ Virtual（Zoom 利用）/ Online Classroom/これらの併用（ハイブリッド形式）でのクラスを提供しており学期毎に受講形態を選択することができますが、コース種別または授業によっては希望の形態が実施していない可能性があります。なお、Online Classroom とは、UMGC が提供するオンラインシステムを利用した自主学習型のコースで主に学士課程で選択可能な形態です。

2.　応募資格

以下の（1）及び（2）を満たす方

（1）　日本国籍を有し令和 ７年 ４月 １日現在沖縄県に住所を有している又はその子弟で通学可能な範囲に居住しており、次のいずれかに該当する者。

① 日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込の者
② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定試験合格者）
③ 高等専門学校３年次修了者
④ 専修学校高等課程（修業年限３年以上）修了者
⑤ 諸外国の高等学校卒業資格を有する方など上記①と同等以上の資格があると認められる者
⑥ 大学院応募者は、学士号を取得した者又は同等の資格を有していると認められる者

（2）　上記の「学位・英語能力公式スコア基準点等」に表記した大学が定める応募条件を満たしている方。

3. 募集人数

募集人数は、短期大学、大学、大学院及びブリッジ・プログラムを含め70人程度です。

4. 応募の手続き

応募希望者は、次の出願書類等を財団に提出してください。

（1）出願書類等

ア 申請書	第 1 号様式、第 2 号様式
イ 履歴書	第 3 号様式、第 4 号様式 ※「第 4 号様式（レポート）」は具体的かつ丁寧に記載してください。
ウ 卒業証明書等	**卒業証明書および成績証明書はいずれも厳封されたものを各一部ずつ当財団に提出してください。** ・メリーランド大学応募者：高校及び大学の**卒業証明書と成績証明書**（英文） ・ブリッジ・プログラム応募者：高校の**卒業証明書と成績証明書**（英文） ※ 高校の成績証明書が学校側より発行できない場合、「成績証明書が発行できない」旨の書面を学校に**英文で**発行してもらってください。 ※ ただし、応募資格について参考の学歴審査手続きに該当する場合（6 ページ目参照） 別途 学歴審査機関による審査が必要になる可能性があるため、厳封の英文証明書類原本を**財団提出用と学歴審査用と二部入手**しておくことが推奨されます。
エ 英語能力公式スコア	・ 就学を希望する大学への出願に必要な基準点を満たしている各公式スコアの**原本（英文）**、**2023 年 9 月以降に取得**したもので**未開封**のまま提出してください。ただし、ブリッジ・プログラムについては **2020 年 9 月以降に取得**したスコアも有効とします。 ※応募期間に未開封原本が提出できない場合は、一旦ウェブページなどで合格及びスコアが確認できるものを提出し、後ほど原本の提出が必要。なお、公式スコアがデータで発行される場合は、その旨スコアが確認できるものに記載してください。後日大学へのデータ送信手続きについて案内します。 ※ブリッジ・プログラムのみ TOEFL ITP 試験のスコアも有効とします。また、TOEIC については Listening & Reading, および Writing & Speaking の各 4 技能のスコア条件を満たしている場合のみ有効です。 ※下記（注5）の場合、英語能力公式スコアの提出を免除できる可能性があります。
オ 住民票抄本	・ 応募前3ヶ月以内に発行されたもの ・ 県外在住者は県内に居住する父母の住民票謄本も提出のこと **※個人番号（マイナンバーが記載されていないもの）**
カ 戸籍抄本	**県外在住者のみ**提出とし、応募前3ヶ月以内に発行されたもの
キ 受験料	6,500 円 ※受験料を**現金書留**にて送付すること
ク 写真**2枚**	・ パスポートサイズ（縦 4.5 ㎝×横 3.5 ㎝） ・ 撮影後6ヶ月以内で上半身無帽のもの ・ 写真2枚の裏面全てに名前を記入し、内1枚はあらかじめ願書に貼付けのこと
ケ 110 円切手**1枚** 180 円切手**1枚**	受理案内用＋合否通知用

注1： アとイは、下記URLよりダウンロードすることができます。
http://www.oihf.or.jp/stu_on_base/stu_on_base.html

注2： ブリッジ・プログラム又はメリーランド大学への推薦を得た者については、ウ・エの各証明書を大学側へ提供し、また個人情報を関係機関へ提供いたしますのでご了承ください。

注3： 提出された出願関係書類及び納付した受験料は返却できません。
ただし、応募資格の条件を満たさない場合は受理ができないため、その場合、出願関係書類及び納付した受験料は、受験料より送料（現金書留）を差し引き返却いたします。

注4： 当財団が選考上必要と認めた場合、上記以外にも書類の提出を求めることがあります。

注5: 英語能力公式スコア提出免除について

① メリーランド大学応募者:米国の4年制大学又はコミュニティーカレッジを卒業又は卒業見込みの者は、英語能力公式スコアの提出を免除できる可能性があります。
② メリーランド大学院応募者:米国の4年制大学又は修士課程を卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者は、英語能力公式スコアの提出を免除できる可能性があります。
※①、②いずれの場合も事前の確認が必須であるため、下記問い合わせ先に応募前にご連絡ください。

注 6: 応募資格(1)、(2)を満たし当財団推薦者として合格しても、対面授業への参加を希望する場合、ベースパス発行申請の手続きが必要です。なお、申請先の基地が定める規定に抵触しベースパスの発行が承認されない場合は対面授業へ参加することができません。

(2) 募集期間

令和7年4月1日(火)～令和7年4月30日(水) 17:00まで(厳守)

※ 封筒に、朱書きで「現金書留」「施設内大学出願」と記載して、出願書類及び受験料をまとめて郵便局窓口にて、下記(3)の宛先へ送付すること。送料は、通常料金に現金書留料金が加算されます。**(4月30日(水)消印有効)**

(3) 願書提出(請求)/お問い合わせ先

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課
〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐3丁目4-1 3階
電話: 098-942-9213

※郵送で出願書類等を請求する場合は、財団あての封筒に「施設内大学募集要項請求」と朱書し、返信先(住所、氏名、電話番号)を明記の上、**返信用切手(180円分)**を同封して送ってください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

5. 選考試験

日本語および英語の対面面接試験を行います。

(1)試験日/会場
予定日:令和7年5月17日(土) 予定会場:沖縄県総合福祉センター 会議室 ただし、悪天候またはその他のやむを得ない事情により上記の試験実施日や会場を変更する可能性があります。 確定された試験会場および日時は応募締め切り後に発送する通知文により各自へお知らせします。
(2)就学者合格発表
令和7年6月下旬(予定)

※各応募者につき面接にかかる所要時間の目安は一時間程度です。
※受験者が受験日または受験会場を指定することはできませんので、実施日や会場の確定時期等について質問がある方は上記連絡先まで問い合わせてください。

6. 就学者の決定通知

選考試験に合格した者は、当財団が在沖縄米軍施設・区域内のメリーランド大学に推薦します。
各大学は被推薦者の中から就学者を決定し、財団を通じて令和7年6月中～下旬ごろ本人に通知します。また、当財団のホームページ (http://www.oihf.or.jp) に就学決定者の受験番号を掲示します。

7. オリエンテーション

就学者に対し、令和 7年 7月中旬頃に当財団主催のオリエンテーションを行います。また別途、メリーランド大学及びブリッジ・プログラム就学者は、7月下旬から8月上旬の夜間に 2 日程度の大学主催のオリエンテーションが基地内にて行われます。(Zoomによるオンライン開催になる可能性あり)

8. 就学について

⑴ 開設学科及び学費については、就学時に変更になることがあります。

⑵ 各コースは8～9週間を1学期とする5～6学期制で、例年8月中旬～下旬に始まり、翌年の7月下旬に終わります。

⑶ 登録料・授業料・教科書代は、クレジットカードでの支払いとなります。
ただし、メリーランド大学では（ブリッジ・プログラム含む）では教科書代は発生せず、大学主催のオリエンテーションを受講した場合は、登録料も免除になります。しかし、2025 年秋学期から変更になる可能性がありますので、大学の案内に従ってください。

⑷ 課題の提出等は PC で行うため、インターネット接続のある PC を用意する必要があります。

⑸ クラス登録及び、ベースパス・（車両パス）申請は、各学期が始まる前の定められた期間に各自で大学のオフィスで行います。（ベースパス等の申請は大学側の案内に従って行います。）
注意：
2019年より沖縄米軍施設内では、車両パスが廃止されているため、申請の必要はありません。しかし、今後車両パス保有の義務が再度要求される可能性もありますので、ご自身の車両の車検証の名義（所有者、又は使用者欄のいずれかにご自身の名前が明記されていること）や自賠責保険の有効期限など常に最新の状態にあるようにしてください。

参考

英語能力試験について

TOEFL iBT（Test of English as a Foreign Language）

英語を母国語としない人々の英語コミュニケーション能力を測るテストです。英語圏の大学・大学院などの入学審査に用いられています。テスト会場における TOEFL iBT は、那覇港町テストセンターで実施されています（不定期）。

✧ TOEFL テスト日本事務局：https://www.toefl-ibt.jp/test_takers002F

TOEFL -ITP（Institutional Testing Program）

TOEFL テスト作成元であるETSが提供する団体向けテストプログラムです。TOEFL-ITP スコアには公的な効力はありませんが、出題形式や採点方法は TOEFL テストに準じており、日本国内でも、大学、大学院、高等学校、官公庁などアカデミックな英語力を図る必要のある教育機関において多数利用されています。テスト問題は TOEFL PBT の過去問題を再利用しており、マークシートを使って多肢選択式で行うペーパー形式のテストです。

英検（実用英語技能検定）

年間約380万人が受験している国内最大規模の英語検定試験です。試験は沖縄でも年に3回実施され、初級の5級から4級、3級、準2級、2級、準1級、そして最終目標となる1級まで7つの級に分かれております。試験問題の質の高さは大学入試や海外留学、企業など社会で広く認められています。

✧ 英検 ホームページ ： http://www.eiken.or.jp/eiken.html

英検 CBT / 英検 S-CBT ※ 試験日は英検 HP に掲載されています。

英検 CBT は、コンピュータ上で受験する英検です。1日で4技能（スピーキング・リスニング・リーディング・ライティング）を受験でき、合格すると従来の英検と同じ資格が得られます。県内の試験会場は、那覇テストセンターです。合否結果の公開時期については、英検 HP に詳細が記載されています。

IELTS（International English Language Testing System）

アイエルツ（IELTS）は、英国、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められています。米国でも TOEFL に代わる試験として入学審査の際に採用する教育機関が 10,000 を超え、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界中で受験者が増え続けています。
試験は、札幌、仙台、東京、埼玉、横浜、長野、金沢、静岡、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、福岡、熊本
で受験することができます。

✧ IELTS ホームページ： http://www.eiken.or.jp/ielts/

Duolingo English Test

デュオリンゴ（Duolingo）は、オンラインで 24 時間受験可能で、結果が 48 時間以内に入手できることを特徴とする英語能力試験です。世界中で何千もの大学に採用されており、追加費用なしで志望校に何通でもスコアレポートを送信することができます。

✧ Duolingo English Test: https://englishtest.duolingo.com/ja

TOEIC

-Listening and Reading Test

英語のリスニングとリーディングを測定するマークシート式の試験です。

-Speaking and Writing Tests

英語のスピーキングとライティングを測定する試験です。試験会場でパソコンを使用して受験します。

TOEIC Listening and Reading Test の公開試験会場については、申し込み状況に応じて確定されます。沖縄県内の会場例は、沖縄県産業支援センターや琉球大学です。
TOEIC Speaking and Writing Tests の公開試験については、北海道、宮城、東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、福岡で実施されています。

✧ TOEIC Listening & Reading Test : https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr.html#page
✧ TOEIC Speaking & Writing Test : https://www.iibc-global.org/toeic/test/sw/about.html

※TOEIC の公式スコアについてはブリッジ・プログラムにおいてのみ認められています。また、Listening and Reading Test と Speaking and Writing Tests の 4 技能すべてにおいて条件を満たした公式スコアを提出する必要があります。

参考

学歴審査手続きについて

メリーランド大学応募者
志望コース別学歴審査手続きの対象者について（募集要項2ページ目．2. 応募資格　参照）

	対象	対象外 ※1
ブリッジプログラム・	応募資格（1） ②高等学校卒業程度認定試験合格者 ③高等専門学校3年次修了者 ④専修学校高等課程（修業年限3年以上）修了者 ⑤〔米国を除く〕諸外国の高等学校卒業資格を有する者	応募資格（1） ①日本〔および米国〕の高等学校を卒業した者又は卒業見込の者

	対象	対象外
大学（短期大学課程・大学士課程）	応募資格（1） ①日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込の者 ②高等学校卒業程度認定試験合格者 ③高等専門学校3年次修了者 ④専修学校高等課程（修業年限3年以上）修了者 ⑤〔米国を除く〕諸外国の高等学校卒業資格を有する者 米国以外の学士号等を有する者	米国の高等学校卒業資格等を有する者 米国の四年制大学またはコミュニティカレッジの学位等を有する者

	対象	対象外
大学院（MBA）	応募資格（1） 〔米国を除く〕学士号を取得した者又は同等の資格を有する者	応募資格（1） ⑥米国の学士号を取得した者又は同等の資格を有する者

上記表において審査手続きの対象に該当する方は、当財団への応募手続きの他、メリーランド大学が案内する学歴審査機関により卒業証明書等の審査を受け、認定された結果を大学に報告することが求められます。

学歴審査対象となる方については、当財団への出願手続きとは別途、大学の案内に従い、**ご自身で審査の手続きを行い、就学開始して 16 週間以内に手続きを完了する必要があります。**

当財団から就学決定をお知らせする 6 月下旬ごろに手続き開始することが推奨されますが、手続き完了までに時間を要することから当財団への出願分と併せて**未開封英文証明書類を二部**入手しておくことが推奨されます。（**当財団への提出は一部のみ。一部は審査用に各自で保管してください。**）

また、審査に係る費用（手続きの種別により＄100～＄300程度）が別途発生します。

学歴審査手続きについては、該当する対象者へ改めて当財団よりご連絡し、詳細についてはメリーランド大学からの案内により手続きを進めていただきます。

※1. ブリッジ・プログラムについて、就学時に学歴審査の対象外に該当する場合でも、プログラム修了後に大学進学する際には全ての学歴について審査を受けることが必要です。

【大学】

University of Maryland Global Campus　　メリーランド大学

（教室所在地：キャンプ・フォスター、嘉手納空軍基地、キャンプキンザー）

学　位　名	BA: Bachelor of Arts　（文学学士） BS:: Bachelor of Science　（理学学士） AA: Associate of Arts　（文系短期大学士） Certificate　（修了証プログラム）	
開設学科 （2025 年 2 月現在） ※開設学科は変更される可能性があるため、最新の情報は大学ウェブサイトをご確認ください。	BA/BS	Accounting （会計学）、Business Administration （経営管理学） Communication Studies（コミュニケーション学）、Criminal Justice(刑事司法)、Cybersecurity Management and Policy(サイバーセキュリティーマネジメントポリシー)、Data Science （データサイエンス）、 English（英語学）、History（歴史学）、Health Service Management（ヘルスサービスマネジメント）、Human Resource Management（人事管理）、Management Studies（マネジメントスタディーズ）、Marketing（マーケティング）、Political Science（政治学）、Psychology（心理学）、Public Safety Administration（パブリックセーフティアドミニストレーション）、Web and Digital Design（ウェブ・デジタルデザイン）、その他。 Website：https://asia.umgc.edu/online-degrees/bachelors
	AA	General Studies （一般教養）
	Certificate	Accounting Foundations （会計学基礎）、 American Government & Political Process（合衆国政府・政治過程論）、Artificial Intelligence Foundations(AI 基礎)、 （Augmented & Virtual Reality Design(AR VR デザイン)、 Clinical Mental Health Care（クリニカルメンタルヘルスケア）、Decision Support for Business（企業経営意思決定）、Management（経営学）、Human Resource Management （人事管理）、その他。 Website: https://asia.umgc.edu/online-degrees/undergraduate-certificates

学　　費 （2025 年 2 月現在） 〈注 1〉	登　録　費　US$　50 学　　費 US$　250/単位 施設使用料　US$　5／単位 （通常1科目1～4単位で構成） ※登録料は、オリエンテーション等の参加により免除になる可能性があります。	卒業単位数 学士号　120 単位 短期大学士　60 単位 修了証プログラム　18 単位	学　　期 5～6学期制 （7or8週間／Term） 新学年度開始時期 （Fall Term） 2025 年 8 月中旬頃
講 義 日 程 （2025 年 2 月現在） 〈注 2〉	主に平日週 1～2 回 月曜日・水曜日 or 火曜日・木曜日 ※週 1 回講義、土 or 日 集中講義、平日昼間の時間帯も一部科目で開講 ハイブリッド形式講義（対面授業とオンライン授業の組み合わせ）または オンライン形式（すべての授業をオンラインで受講可）		講 義 時 間 主に平日 18:00～21:30 土 or 日 9:00～17:00　など
就 学 に 関 す る 提 出 書 類 （2025 年 2 月現在）	●応募時（当財団へ提出） ・以下の公式スコアのいずれかの**未開封原本**を提出すること TOEFL iBT 71 点以上 ／ IELTS 6.0 以上 ／ 実用英語検定試験 準 1 級以上 ／ Duolingo 95 以上 （2023 年 9 月以降取得） ・高校及び大学の卒業証明書と成績証明書（英文）（厳封） ●就学手続き時（各自大学へ提出・報告。当財団への提出不要。） ・学歴審査結果 〈注 3〉		
連 絡 先	➢ ホームページ ： http://www.asia.umgc.edu ➢ メ ー ル ： bridgeprogram-asia@umgc.edu ➢ 電　　話 ： (098) 961-1110 内線 634-0195 ➢ 所 在 地 ： Kadena Education Center Building 59, Room 207		

注 1　学費は現在 1 単位あたり US$250 ですが、2025 年秋学期(Fall Term)から変更される可能性があります。詳しくは大学事務局に直接お問い合わせください。

注 2　ハイブリッド形式講義は一科目の授業について対面授業とオンライン授業を組み合わせて受講するものです。開設学科の課程のうち、対面授業が開講されているのは主に一般教養に該当する選択科目です。また、UMGC のオンライン学習システム“Online Classroom”では豊富な学科から履修選択ができます。（オンライン授業のみの学科／科目もあります。）

注 3　米国以外の高等学校等卒業または学士号等の資格を有する方は、学歴審査機関で審査を受けて認定された結果を就学開始後 16 週間以内に大学に報告する必要があります。財団への出願手続きと併せて各自審査手続きを行う必要がありますので、事前に証明書類を二部入手しておくことが推奨されます。審査については別途費用が発生します。手続き詳細については大学を通してご案内します。

【大学院・修士課程】

University of Maryland Global Campus Asia メリーランド大学

（教室所在地: 嘉手納基地、キャンプフォスター）

学位名	MBA: Master of Business Administration　経営学修士
履修科目 （取得単位数） （2025 年 2 月現在） ※注1	●Core Course(必須 18 単位): Organizational Development and Change(3 単位)、Marketing Management（3単位）、Accounting for Managers（3 単位）、Innovation & Entrepreneurship（3 単位）、Financial Management in Organizations（3 単位）、 Business Analytics（3 単位） ●Elective/Specialization Courses（下記の科目から選択制 9 単位）: Marketing、Finance, Human Resource Management, Global Business, Nonprofit Management ●Capstone course（最終課題科目 3 単位）: Business Strategy Capstone
学費 （2025 年 2 月現在） ※注2	登　録　費　US$ 50 学　　費　US$ 336/単位 （学費算出例:Core Course 1 科目 3 単位構成の授業料＝＄336*3 単位＝＄1,008） 施設使用料　US$ 5 /単位 ※登録料は、大学主催イベント等の参加により免除になる可能性があります。
卒業単位数	30 単位
学期開始	5 学期制 （8 週間/Term） Fall 1＆2（秋学期）、Spring1＆2（春学期）、Summer（夏学期）
講義日程 （2025 年 2 月現在） 〈注 3〉	ハイブリット式講義: 教室での講義を 3～4 回受講し、残りはオンラインで課題に取り組む。 講義は通常土日などの週末に行われる。
就学に関する 提出書類 （2025 年 2 月現在） 〈注 4〉	●応募時（当財団へ提出） ・以下の公式スコアのいずれかの**未開封原本**を提出すること TOEFL iBT 79 点以上 / IELTS 6.5 以上 / 実用英語検定試験 準 1 級以上 / Duolingo 105 以上 （2023 年 9 月以降取得） ・大学の卒業証明書と成績証明書（英文）（厳封） ●就学手続き時（各自大学へ提出・報告。当財団への提出不要。） ・学歴審査結果 〈注 5〉
連絡先	➢ ホームページ : https://www.asia.umgc.edu/graduate/masters/master-business-administration-mba ➢ メ　ー　ル : bridgeprogram-asia@umgc.edu ➢ 電　　話 : (098) 961-1110 内線 634-0195 所　在　地 : Kadena Air Base, Kadena Education Center 2F

注1 MBA コースは 2024 年より学位取得所要単位数やクラス毎の付与単位数、学期間の週数等が改訂されました。

注2 学費は、1 単位あたり US$336 ですが、2025 年秋学期から変更される可能性があります。

注3 令和 7 年 2 月現在はハイブリッド形式（対面授業とオンライン授業の組み合わせ）またはオンライン形式（すべての授業をオンラインで受講可）いずれかの選択が可能ですが、授業形態は状況に応じて変更になる可能性があります。

注4 MBA 受講の手続きは、すでに取得された学位や調査機関の審査結果などによって、必要書類や手続き方法が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

注5 米国以外の学士号を有する方は、就学開始 16 週間以内に学歴審査機関で審査を受けて認定された結果を大学に報告する必要があります。財団への出願手続きと併せて各自審査手続きを行う必要がありますので、事前に証明書類を二部入手しておくことが推奨されます。審査については別途費用が発生します。手続き詳細については大学を通してご案内します。

【ブリッジ・プログラム】

University of Maryland Global Campus メリーランド大学
（教室所在地：キャンプフォスター、その他）

履修科目 〈注1〉	1 学期　UMEI 030 : Interpersonal Communication Skills(対人コミュニケーションスキル) 2 学期　UMEI 020 : Integrated Skills for College Literacy(大学教育で必要な統合スキル) 3 学期　EDCP102: Integrated Skills for Academic Success （学業成功のための総合スキル：3単位） 4 学期　WRTG111X: Academic Writing Ⅰ（学術的ライティング入門　1：3単位） 5 学期　WRTG112X: Academic Writing Ⅱ（学術的ライティング入門　2：3単位） ｵﾌﾟｼｮﾝ　SPCH100X: Foundations of Speech Communication（選択講義スピーチ入門：3単位）	
学費 （2025 年 2 月現在） 〈注 2〉	登録費　US$　50 学費　US$　750/クラス 施設使用料　US$　15 /クラス ※登録料は、ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ等の参加により免除になる可能性があります。	学期 新学年度開始時期 （Fall　Term） 2025 年 8 月中旬頃 5 学期制（約 8 週間/Term）
進学条件 （2025 年 2 月現在）	SPCH100X を除く全ての科目を履修し、WRTG112X の成績が C 判定以上かつ G.P.A.が 2.0 以上であれば次年度より通常のメリーランド大学のレギュラーコース（本科）に進学することができる。また、進学にあたって、米国以外の高校、大学等で取得した学歴および単位等の情報について改めて学歴審査機関による審査手続きを完了する必要がある。	
講義日程 （2025 年 2 月現在） 〈注 3〉	週 2 回講義（月・水 / 火・木）	講義時間 9：30～12：30, 18：00～21：00, 20：00～23：00 希望者数次第で決まります。
就学に関する提出書類 （2025 年 2 月現在）	●応募時（当財団へ提出） ・以下の公式スコアのいずれかの**未開封原本**を提出すること TOEFL iBT 45　以上 / TOEFL ITP 450　以上　/ 実用英語検定試験 2 級以上 / IELTS　4.0 以上／Duolingo 75 以上 / TOEIC　Listening & Reading　各 275 点以上、 Speaking & Writing Tests　各 240 点以上（2020 年 9 月以降取得） ・高校の卒業証明書と成績証明書（英文）（厳封） ●就学手続き時（各自大学へ提出・報告。当財団への提出不要。） ・学歴審査結果〈注 4〉	
連絡先	➢ ホームページ ： https://www.asia.umgc.edu/bridge/bridge-program-academic-esl ➢ メール ： bridgeprogram-asia@umgc.edu ➢ 電話 ： (098) 961-1110 内線 634-0195 ➢ 所在地 ： Kadena Air Base, Kadena Education Center 2F	

注 1 ブリッジ・プログラムの授業内容の順番は変更になる場合があります。詳しくは、上記連絡先へ直接お問い合わせください。

注 2 学費は 1 単位あたり US$250(1 科目 3 単位：US$750)ですが、2025 年秋学期から学費変更の可能性があります。

注3 令和7年2月現在は対面およびVirtual（Zoom）による授業形態が実施されていますが、授業形態は状況に応じて変更になる可能性があります。

注4 高等学校卒業程度認定試験合格者等、高等専門学校3年次修了者、専修学校高等課程（修行年数3年以上）修了者、日本及び米国を除く諸外国の高等学校等卒業の資格については、就学開始 16 週間以内に学歴審査機関で審査を受けて認定された結果を大学に報告する必要があります。財団への出願手続きと併せて各自審査手続きを行う必要がありますので、事前に証明書類を二部入手しておくことが推奨されます。審査については別途費用が発生します。手続き詳細については大学を通してご案内します。